

# よくわかる 新型コロナウイルスワクチン

新型コロナウイルスワクチンの効果や副反応などについてまとめました。

## ■ ワクチンの有効性

ワクチンを接種した人は、接種していない人よりも、発症する割合が下がることが分かっています(ファイザー社のワクチンの発症予防効果は約95%と報告されています)。ただし、このワクチンの接種で十分な免疫ができるのは、2回目の接種を受けてからおおよそ7日後以降とされています。

なお、ワクチンを接種した人から他人への感染をどの程度予防できるかは、まだ分かっていません。

## ■ 接種を受ける際の同意

ワクチンの接種は、おすすめしていますが、強制ではありません。効果や副反応などにつ

いて情報提供を行った上で、接種を受ける方の同意がある場合に限り接種が行われます。

職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に差別的な扱いをすることのないようにしてください。



## ■ 副反応と救済制度

ワクチンの接種においては、まれですが、副反応による健康被害が起こることがあります。主な副反応には▶頭痛▶関節や筋肉の痛み▶注射した部分の痛み▶疲労▶寒気▶発熱▶下痢等があります。こうした症状の大部分は接種後数日以内に回復しています。また、極めてまれに起こる重大な副反応として、シ

ョック症状やアナフィラキシーがあります。新型コロナウイルス感染症のワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状がでる可能性もあります。接種後に気になる症状がある場合は、接種医か、かかりつけ医に相談しましょう。

なお、万が一、ワクチンの接種によって健康被害が生じた場合には、国による予防接種健康被害救済制度があります。この制度では、医療機関での治療が必要になったり、障害が残ったりした場合に、予防接種法に基づいて医療費・障害年金等の給付が受けられます。



## ワクチンに関するQ&A

新型コロナウイルスワクチンについて、よくあるお問い合わせと回答をまとめました。

**Q** ワクチンを接種した後も、マスクは必要ですか？

**A** 接種後も、引き続きマスクの着用、「密集・密接・密閉」の回避、せっけんによる手洗いや手指消毒用アルコールによる消毒の励行などをお願いします。ワクチンを接種した人は発症を予防できると期待されていますが、ワクチンを接種した人から他人への感染をどの程度予防できるかは、まだ分かっていないためです。

**Q** 新型コロナウイルスに感染したことがある人もワクチンを接種できますか？

**A** 接種できます。ただし、受けた治療の内容によっては、治療後から接種まで一定の期間をおく必要があります。いつから接種できるか不明な場合は、主治医に確認してください。なお、事前に感染したことがあるかどうかを検査して確認する必要はありません。

**Q** 接種するワクチンは選べますか？

**A** 接種を受ける時期に供給されているワクチンを接種することになります。現時点ではファイザー社のワクチンのみ接種できます。今後、複数のワクチンが供給された場合も、2回目の接種は、1回目に接種したワクチンと同じ種類のワクチンを接種する必要があります。

## 立川市のワクチン接種について

立川市新型コロナウイルスワクチン接種  
予約センター(コールセンター)  
☎(595) 8006

(土曜・日曜日、祝日を除く、午前8時30分～午後5時30分)

インターネットを利用できる方は

●ワクチンに関する情報

立川市ホームページ  
接種時期や場所、よくあるお問い合わせなどを掲載しています。



●接種の予約

立川市接種予約受付システム  
24時間受付。初回とパスワード変更時にメールアドレスが必要です。



## そのほかのお問い合わせ

ワクチンに関する最新の情報

厚生労働省新型コロナワクチンコールセンター〔フリーダイヤル〕  
☎0120(761)770(土曜・日曜日、祝日を含む、午前9時～午後9時)  
「厚生労働省」のホームページは右2次元コードからアクセスできます。



感染が疑われる場合

まずはかかりつけ医に電話で相談してください。かかりつけ医がない場合や相談する医療機関に迷う場合は東京都発熱相談センターへご相談ください。  
東京都発熱相談センター ☎03(5320)4592(土曜・日曜日、祝日を含む、24時間)

症状はないが不安な場合、  
予防方法について知りたい場合など

東京都新型コロナコールセンター ☎0570(550)571(土曜・日曜日、祝日を含む、午前9時～午後10時)  
厚生労働省電話相談窓口 ☎0120(565)653(土曜・日曜日、祝日を含む、午前9時～午後9時)